

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	日常のケアサービスを行う際の根拠となる理念について、全職員一人ひとりが十分把握し、理解することが必要であることから、今後さらに職員間での共有を深めていくための工夫を期待したい。	職員が理念についての理解を深め、日々のサービス提供の指針とする。	月1回のケア会議の際に職員全員で唱和する。	1年
2	33	重度化や終末期への対応に向け、常日頃から職員間で共有化を図り、併せて将来に向けた準備として、「看取り介護マニュアル」の整備及び段階毎に本人・家族と医療機関等との話し合いを行い、状況変化に対応可能な体制づくりを期待したい。	看取りについての体制をつくる。	看取り介護についてのマニュアルを作成し、研修等を行い、本人・家族との十分な話し合いを重ねて体制作りを行っていく。	1年
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。